

3. 6 子ども学専攻

(1) 教育課程

「福祉と教育が融合した子ども学」を学ぶために、子ども学専攻の教育課程は、1)専門共通科目と2)専門科目の2つから構成されている。保健・福祉の知識及び方法の基礎的修得と子どもの育ちと学びを支えるための専門知識と技術とを有機的に結びつける構成により、実践的な指導ができる力量の強化を目指しているところに特色がある。なお、子ども学専攻における専門科目は、幼稚園教諭一種免許状及び保育士資格を有する専門職として必要な知識や方法に関する科目を必修科目として、より専門性を高めるための科目を選択科目として設置している。

子ども学専攻 教育課程(カリキュラム)		概 要
専門共通科目		保健福祉学の基礎理論や関連諸科学の専門的知識を修得する。 1年次から4年次までの小グループによる一貫教育を通して、研究方法を修得すると共に、卒業論文の執筆にむけた指導を行う。
専 門 科 目	教育学科目	教育の基礎理論や、教師の職務、子どもの育ちと学びにかかわる環境について理解する。
	幼児教育・保育学 科目	幼児の教育・保育に必要となる理論や知識、内容、方法や技術を修得する。さらに教育実習・保育実習によりそれらを総合的に活用する力量を形成する。
	学際科目	子どもと家庭・地域社会の問題を理解し、支援するための保健福祉学的視点と力量を修得する。

(2) 履修上の留意点

共通教育科目(2-12頁参照)は、教育職・保育職に求められる豊かな知識・教養を涵養するものであるとともに、専門に進む基礎となるものである。このため、1、2年次で履修することが望ましい。

専門共通科目は、保健福祉学の理論と方法の基礎を修得するものである。また、1年次から4年次まで全学年で少人数制のゼミナール教育を実施しており、大学での学びへの導入から専門研究へと段階的に導いていく内容となっている。1年次の「入門ゼミナール」では、保健福祉学という視点から大学での学びの導入を行い、2年次の「子ども学基礎ゼミナール」では子ども学という視点から研究方法の基礎を学ぶ。3年次後期からは研究室に所属し、4年次の「研究ゼミナール」において卒業研究に取り組み卒業論文を作成する。但し、「研究ゼミナール」の履修には3年次までに所定の単位数を修得していることが必要である。

専門科目は、子どもの育ちと学びに関わる理論や知識、方法・技術を修得するとともに実践的指導力・支援力を培うものである。そのため、子ども学専攻専門科目の内容は、教育学科目、幼児教育・保育学科目、学際科目の3つの領域から構成されている。学年に従って段階的に各領域科目の学修を積み重ねると共に、教育実習・保育実習における実践とその振り返りからさらに学びを深めていく。なお、専門科目の多くは卒業に必要不可欠な科目となっている。また、各年次に開講されている教育実習及び保育実習の履修に必要な科目については必ず履修し修得しなければならない。

(3) 研究ゼミナールの履修要件

「研究ゼミナール」は、卒業研究に取り組むための4年次の必修科目である。子ども学専攻の「研究ゼミナール」の履修要件は、4年次に研究ゼミナール4単位を含め30単位以内を単位修得することにより卒業要件単位(共通教育科目と学部教育科目を総合した124単位)を満たすものとする。

(4) 子ども学専攻 授業科目

授業科目の名称	授業の方法	担当教員	開講年次及び必修・選択の別				開講時間数	開講単位数	卒業要件単位数
			1	2	3	4			
専門共通科目	保健福祉学入門	講義	中村・村社	◎				30	2
	社会福祉原論	講義	井村	◎				30	2
	地域福祉論	講義	井村		○			30	2
	社会保障論Ⅰ	講義	岩満	○				30	2
	高齢者福祉論Ⅰ	講義	桐野	○				30	2
	障害者福祉論	講義	坂野	○				30	2
	児童福祉論Ⅰ	講義	周防	○				30	2
	児童福祉論Ⅱ	講義	周防		○			30	2
	社会福祉施設経営論	講義	井上(祐)			○		30	2
	ソーシャルワーク論	講義	村社	○				30	2
	人体の構造と機能Ⅰ	講義	藤井	◎				30	2
	身体機能と障害	講義	中村、高戸		○			30	2
	知的発達と障害	講義	中村		○			30	2
	教育基礎論	講義	未定	◎				30	2
	臨床心理学	講義	樂木			○		30	2
	地域保健福祉演習	演習	二宮・久保田・坂野			○		30	1
	入門ゼミナール〔隔週〕	演習	学科教員	◎				30	1
	子ども学基礎ゼミナール〔隔週〕	演習	学科教員		◎			30	1
	専門ゼミナール〔隔週〕	演習	学科教員			◎		30	1
	研究ゼミナール	演習	学科教員				◎	120	4
専門科目	国語	講義	樟本		◎			30	2
	生活	講義	※高橋(多)			◎		30	2
	音楽Ⅰ(声楽)	演習	岡崎	◎				30	1
	音楽Ⅰ(ピアノ①)	演習	未定・※非常勤	◎				30	1
	音楽Ⅱ(ピアノ②)	演習	未定・※非常勤		○			30	1
	音楽Ⅱ(ピアノ③)	演習	岡崎・※非常勤			○		30	1
	図画工作Ⅰ	演習	関崎			◎		30	1
	図画工作Ⅱ	演習	関崎			◎		30	1
	体育Ⅰ(表現運動)	演習	新山			◎		30	1
	体育Ⅱ(運動遊び)	演習	新山			◎		30	1
	教師論	講義	未定		◎			30	2
	教育と社会	講義	池田		◎			30	2
	教育心理学	講義	樟本	◎				30	2
	子どもの発達と特別支援	演習	京林		◎			30	1
	カリキュラム論	講義	※佐藤(和)			◎		30	2
	保育内容総論	演習	柏	◎				30	1
	保育内容Ⅰ(健康)	演習	※渡部・新山		◎			30	1
	保育内容Ⅰ(人間関係)	演習	京林	◎				30	1
	保育内容Ⅰ(環境)	演習	※高橋(多)		◎			30	1
	保育内容Ⅰ(言葉)	演習	樟本		◎			30	1
	保育内容Ⅰ(造形表現)	演習	関崎		◎			30	1
	保育内容Ⅰ(音楽表現)	演習	岡崎・※吉永		◎			30	1
	保育内容Ⅰ(身体表現)	演習	新山		◎			30	1
	保育内容Ⅱ(音楽表現)	演習	未定			◎		30	1
	保育内容Ⅱ(総合表現)	演習	新山・岡崎・樟本			◎		45	2
	保育内容指導法	演習	※入江			◎		30	1
	障害児指導法	演習	京林			◎		30	1
	幼児教育方法論	講義	柏			◎		30	2
	幼児理解の理論と方法	講義	樟本・池田・京林		◎			30	2
	保育・教育相談	演習	中野			◎		30	1

96 単位

授業科目の名称		授業の方法	担当教員	開講年次及び必修・選択の別				開講時間数	開講単位数	卒業要件単位数
				1	2	3	4			
専門科目	子ども臨床基礎論	講義	中野・樟本	◎				30	2	
	子どもの発達と表現	演習	新山・未定・京林		○			30	1	
	子どもの保健ⅠA	講義	藤井		◎			30	2	
	子どもの健康と安全	演習	沖本			○		30	1	
	子どもの食と栄養Ⅰ	演習	山本（登）			◎		30	1	
	子どもの食と栄養Ⅱ	演習	新田			○		30	1	
	子ども家庭支援論	講義	中野			◎		30	2	
	子ども家庭支援の心理学	講義	未定		◎			30	2	
	保育原理Ⅰ	講義	池田	◎				30	2	
	保育原理Ⅱ	講義	池田			○		30	2	
	乳幼児保育Ⅰ	講義	柏			◎		30	2	
	乳幼児保育Ⅱ	演習	柏			○		30	1	
	社会的養護Ⅰ	講義	中野		◎			30	2	
	社会的養護Ⅱ	演習	中野		◎			30	1	
	保育・教職実践演習	演習	樟本・柏 他				◎	60	2	
	教育実習	実習	樟本・他			◎		180	4	
	教育実習指導	演習	樟本・柏 他			◎		30	1	
	保育実習ⅠA	実習	中野・京林		◎			90	2	
	保育実習指導ⅠA	演習	中野・京林		◎			30	1	
	保育実習ⅠB	実習	柏 他			◎		90	2	
	保育実習指導ⅠB	演習	柏			◎		30	1	
	保育実習Ⅱ	実習	池田 他				○	90	2	
	保育実習指導Ⅱ	演習	池田				○	30	1	
	保育実習Ⅲ	実習	中野・京林				○	90	2	
	保育実習指導Ⅲ	演習	中野・京林				○	30	1	

・「◎」は必修科目、「○」は選択科目、「※」は非常勤講師
・免許、資格取得に関しては別表を参照のこと。
・子ども学専攻以外の学生は、原則として子ども学専攻専門科目の演習・実習の授業科目を履修できない。

(5)科目ナンバリング

授業科目の名称		科目ナンバリング	分野1(略称と英語名称)		分野2(略称と英語名称)	
			略称	英語名称	略称	英語名称
専門共通科目	保健福祉学入門	IND_IHS-A5-1R-L0	IND	interdisciplinary	IHS	Introduction to Health and Welfare Science Studies
	社会福祉原論	IND_PSW-A5-1R-L1		(学際的)	PSW	Principals of Social Welfare
	地域福祉論	IND_COD-A5-2E-L1			COD	Community Development
	社会保障論 I	IND_SS1-A5-1E-L1			SS1	Social Security I
	高齢者福祉論 I	IND_WA1-A5-1E-L1			WA1	Welfare for the aged I
	障害者福祉論	IND_WPD-A5-1E-L1			WPD	Welfare for Persons with Disabilities
	児童福祉論 I	IND_CP1-A5-1E-L1			CP1	Child Welfare Policy and Practice I
	児童福祉論 II	IND_CP2-A5-2E-L1			CP2	Child Welfare Policy and Practice II
	社会福祉施設経営論	IND_SIM-A5-3E-L1			SIM	Social Welfare Institution Management
	ソーシャルワーク論	IND_SWT-A5-1R-L1			SWT	Social Work Theory
	人体の構造と機能 I	IND_HB1-A5-1R-L1			HB1	Human Structure, Function and Disease I
	身体機能と障害	IND_PFD-A5-2E-L1			PFD	Physical Functions and Disabilities
	知的発達と障害	IND_IDD-A5-2E-L1			IDD	Intellectual Development and Developmental Disorders
	教育基礎論	IND_EDU-A5-1E-L0			EDU	Principles of Education
	臨床心理学	IND_CLI-A5-3E-L0			CLI	Clinical Psychology
地域保健福祉演習	CBL_RHW-A5-3E-S0	CBL	Community Based Learning	RHW	Practice of Regional Health and Welfare	
入門ゼミナール(隔週)	IND_SEM-A5-1R-S0	SEM	Seminar	SEM	Seminar I	
子ども学基礎ゼミナール(隔週)	IND_SEM-A5-2R-S0		(ゼミナール)	SEM	Seminar II	
専門ゼミナール(隔週)	IND_SEM-A5-3R-S0			SEM	Seminar III	
研究ゼミナール	IND_THE-A5-4R-S0	THE	Thesis(論文)	THE	Thesis	
教育学	教育心理学	EDU_EDP-A5-1R-L1	EDU	Education	EDP	Educational Psychology
	教師論	EDU_TEP-A5-2R-L1		(教育学)	TEP	Teaching Profession
	教育と社会	EDU_EDS-A5-2R-L1			EDS	Education and Society
	子どもの発達と特別支援 カリキュラム論	EDU_SNE-A5-2R-S1 EDU_EDU-A5-3R-L1			SNE EDU	Development and Education for Children with Disabilities Early Childhood Education Curriculum
専門科目 幼児教育・保育学	幼児理解の理論と方法	ECC_TMU-A5-2R-L1	ECE	Early Childhood Education	TMU	Theory and Method for child understanding
	幼児教育方法論	ECC_TME-A5-4R-L1		(幼児教育・保育学)	TME	Teaching Methodology for Early Childhood Education
	国語	ECC_LAN-A5-2R-L1			LAN	Language
	生活	ECC_LES-A5-3R-L1			LES	Life Environment Studies
	音楽 I (声楽)	ECC_MVO-A5-1R-S1			MVO	Music I (Vocal)
	音楽 I (ピアノ①)	ECC_MP1-A5-1R-S1			MP1	Music I (Piano①)
	音楽 II (ピアノ②)	ECC_MP2-A5-2E-S1			MP2	Music II (Piano②)
	音楽 II (ピアノ③)	ECC_MP2-A5-3E-S1			MP2	Music II (Piano③)
	図画工作 I	ECC_AC1-A5-3R-S1			AC1	Art and Craft I
	図画工作 II	ECC_AC2-A5-3R-S1			AC2	Art and Craft II
	体育 I (表現運動)	ECC_PE1-A5-3R-S1			PE1	Physical Education I (Dance)
	体育 II (運動遊び)	ECC_PE2-A5-3R-S1			PE2	Physical Education II (Physical Play)
	保育内容総論	ECC_GNC-A5-1R-S1			GNC	General Nursing for Children
	保育内容 I (人間関係)	ECC_1SR-A5-1R-S1			1SR	Child Care Contents I (Social Relationship)
	保育内容 I (健康)	ECC_1HC-A5-2R-S1			1HC	Child Care Contents I (Health Care)
	保育内容 I (環境)	ECC_1EN-A5-2R-S1			1EN	Child Care Contents I (Environment)
	保育内容 I (言葉)	ECC_1LA-A5-2R-S1			1LA	Child Care Contents I (Language)
	保育内容 I (造形表現)	ECC_1AC-A5-2R-S1			1AC	Child Care Contents I (Art and Craft)
	保育内容 I (音楽表現)	ECC_1MB-A5-2R-S1			1MB	Child Care Contents I (Musical Expressions)
	保育内容 I (身体表現)	ECC_1BE-A5-2R-S1			1BE	Child Care Contents I (Body Expressions)
	保育内容 II (音楽表現)	ECC_2ME-A5-4R-S1			2ME	Child Care Contents II (Musical Expressions)
	保育内容 II (総合表現)	ECC_2SE-A5-4R-S1			2SE	Child Care Contents (Synthetic Expressions)
	保育内容指導法	ECC_TMC-A5-3R-S1			TMC	Teaching Methods in Early Childhood Education
	保育原理 I	ECC_PC1-A5-1R-L1			PC1	Principles of Early Childhood Care and Education I
	保育原理 II	ECC_PC2-A5-3E-L1			PC2	Principles of Early Childhood Care and Education II
	社会的養護 I	ECC_CC1-A5-2R-L1			CC1	Alternative Child Care I
	社会的養護 II	ECC_CC2-A5-2R-S1			CC2	Alternative Child Care II
	乳幼児保育 I	ECC_NB1-A5-3E-S1			NB1	Nursing for Babies and Child I
	乳幼児保育 II	ECC_NB2-A5-3E-S1			NB2	Nursing for Babies and Child II
	障害児指導法	ECC_SNE-A5-4R-S1			SNE	Teaching Methods for Children with Disabilities
	子ども臨床基礎論	ECC_SCC-A5-1R-L1			SCC	Seminar of Clinical Child Care
	保育実習 I A	ECC_CPA-A5-2R-P1			CPA	Child Care Practice I A
	保育実習指導 I A	ECC_LPA-A5-2R-S1			LPA	Leading of Child Care Practice I A
	保育実習 I B	ECC_CPB-A5-3R-P1			CPB	Child Care Practice I B
	保育実習指導 I B	ECC_LPB-A5-3R-S1			LPB	Leading of Child Care Practice I B
	保育実習 II	ECC_CP2-A5-4E-P1			CP2	Child Care Practice II
保育実習指導 II	ECC_LP2-A5-4E-S1			LP2	Leading of Child Care Practice II	
保育実習 III	ECC_CP3-A5-4E-P1			CP3	Child Care Practice III	
保育実習指導 III	ECC_LP3-A5-4E-S1			LP3	Leading of Child Care Practice III	
教育実習	ECC_PRT-A5-3R-P1			PRT	Practice teaching	
教育実習指導	ECC_LPT-A5-3R-S1			LPT	Leading of Practice teaching	
保育・教職実践演習	ECC_STH-A5-4R-S1			STH	Seminar in the Teaching Profession (Kindergarten and Nursery school)	
子ども学 学際科目	子どもの保健 I A	IND_CHA-A5-2R-L1	IND	interdisciplinary	CHA	Child Healthcare I A
	子どもの健康と安全	IND_CHS-A5-3E-S1		(学際的)	CHS	Child Health and Safety
	子どもの食と栄養 I	IND_CN1-A5-3R-S1			CN1	Childhood Nutrition I
	子どもの食と栄養 II	IND_CN2-A5-3E-S1			CN2	Childhood Nutrition II
	子ども家庭支援論	IND_SFC-A5-3R-L1			SFC	Support of family and Child
	子ども家庭支援の心理学	IND_PFC-A5-2R-L1			PFC	Psychology for Family and Child
	保育・教育相談	IND_CCE-A5-4R-S1			CCE	Counseling for Child Care and Education
子どもの発達と表現	IND_DEC-A5-2E-S1			DEC	Development and Expressions for Children	

(6) 資格取得

1) 幼稚園教諭一種免許状

①資格の概要

幼稚園教諭は、学校教育法に定められた幼稚園において「幼児の保育をつかさどる」(学校教育法第27条)教員である。幼稚園教諭は家庭・地域社会と連携しながら生涯にわたる人間形成の基礎を培う重要な役割を担っている。

②免許状の種類 幼稚園教諭一種免許状

子ども学専攻では必要な単位数を修得することにより、卒業と同時に幼稚園教諭一種免許状を取得することができる。

③基礎資格

幼稚園教諭一種免許状は、基礎資格である学士の学位(卒業)を有し、かつ、教育職員免許法別表第一に示される大学において修得することを必要とする最低単位数を修得した者に授与される。

④単位修得及び履修の方法

教育職員免許法施行規則第二条に基づいて、本学での開講科目と必要最低単位数を以下の様に定めている(表6参照)。

免許状の種類	基礎資格	教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目	教職教育科目
幼稚園教諭一種免許状	学士の学位を有すること	8単位	57単位

1) 学士の学位を有すること

幼稚園教諭一種免許状を取得するには、基礎資格である学士の学位(卒業)を有することが必要となるため、子ども学専攻の卒業要件を満たさなければならない。

2) 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目をすべて修得しなければならない。

3) 教育職教育科目の必要最低単位数は57単位であり、以下の内訳に従って修得しなければならない。

- ・領域及び保育内容の指導法に関する科目 22単位
- ・教育に関する基礎的理解に関する科目 11単位
- ・道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目 5単位
- ・教育実践に関する科目 7単位
- ・大学が独自に設定する科目 12単位

⑤教育実習について

教育実習は、教員免許状の取得をめざす学生たちにとっては欠かすことのできないものである。実際の教育現場において、大学で学んだ理論や知識を生かすとともに、教育の現場に触れながら教育の実践的な知識、技能等の基礎を修得するものである。実習についての詳細は教育実習の手引きに記載されている。

1) (1)教育実習の期間と単位数

種類	期間	科目名	単位	年次
幼稚園教育実習	4週間	教育実習	4	3
		教育実習指導	1	3

2) (2)教育実習履修資格

教育実習を履修するには、原則として以下の履修要件を満たすことが必要である。

- ア) i 領域及び保育内容の指導法に関する科目 11 科目 12 単位以上修得していること。
- ii 教育に関する基礎的理解に関する科目 5 科目 9 単位修得していること。
- iii 道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目を 1 科目 2 単位修得していること
- iv 文部科学省令に定める科目(教育職員免許法施行規則第66条の6)を全て修得していること。
- イ) 教育実習の事前指導を受けていること。
- ウ) 伝染性疾患を有しない者。
- エ) その他、実習に支障のないものであること。

⑥保育・教職実践演習について

「保育・教職実践演習」は教職課程の授業科目の履修や教職課程外での様々な活動を通じて身に付けた資質能力が、教員として最小限必要な資質能力として形成されたかについて確認する科目である。したがって、4年次後期に開講され、全学年を通じた「学びの軌跡の集大成」として位置づけられている。本学における「保育・教職実践演習」を履修するためには以下の条件を満たしていることが必要である。

- ア) 各年次の専攻オリエンテーションに必ず参加していること。
- イ) 1年次から履修している教職課程科目について、履修カルテⅠ及びⅡを作成していること。
- ウ) 履修履歴に関して担当教員との面談を行っていること。
- エ) 原則として、教育実習を終えていること。

2) 保育士資格

①資格の概要

保育士は、児童福祉法に「専門的知識及び技術をもって、児童の保育及び児童の保護者に対する保育に関する指導を行うことを業とする者」(児童福祉法第18条の4)と定められている。保育士は保育所をはじめとした児童福祉施設に必置の専門職であり、子ども及び子育て支援の中核を担う専門職として重要な役割を担っている。

②資格の種類 保育士(国家資格)

子ども学専攻では必要な単位数を修得することにより、卒業と同時に保育士資格を取得することができる。

③単位修得及び履修の方法

厚生労働省告示により保育士を養成する学校の修業教科目と単位数が定められている。それに基づいて本学での開講科目と単位数を定めている(表7参照)。

(1)教養科目 12単位

すべての科目が必修となる。

(2)必修科目 53単位

すべての科目が必修となる。

(3)選択必修科目 11単位以上

選択必修科目においては、保育実習Ⅱ及び保育実習指導Ⅱ、または保育実習Ⅲ及び保育実習指導Ⅲのいずれかを必ず履修し修得すること。

④保育実習について

保育実習は、保育士養成校において修得した知識や技術を基礎とし、これらを総合的に実践する応

用能力を養うことを目的としている。実習についての詳細は保育実習(保育所・施設)の手引きに記載されている。

(1)保育実習の期間と単位数

	種 類	期 間	科目名	単 位	年 次
必 修	児童福祉施設 (保育所以外)での実習	10日間 (宿泊)	保育実習ⅠA	2	2
			保育実習指導ⅠA	1	2
	保育所での実習	10日間	保育実習ⅠB	2	3
			保育実習指導ⅠB	1	3
選 択 必 修	保育所での実習	10日間	保育実習Ⅱ	2	4
			保育実習指導Ⅱ	1	4
	児童福祉施設 (保育所以外)での実習	10日間	保育実習Ⅲ	2	4
			保育実習指導Ⅲ	1	4

(2)保育実習履修資格

保育実習(「保育実習ⅠA」、「保育実習ⅠB」、「保育実習Ⅱ」または「保育実習Ⅲ」)を履修するには、以下の履修要件を満たすことが必要である。

- ア)各実習に該当する保育実習指導を合わせて履修すること。
- イ)原則として、保育士資格に必要な授業科目(表7)の内、各実習までに開講されている必修科目を修得していること。
- ウ)健康診断、麻疹抗体検査、腸内細菌検査等を事前に受診していること。
- エ)その他、実習に支障のないものであること。

⑤保育士登録について

「保育士」として業務を行う場合、都道府県知事に対し、業務に就く前に保育士登録手続きを行う必要がある(児童福祉法第18条の6、第18条の18)。保育士登録手続は4年次後期に大学を通して行う。

3) 社会福祉主事

社会福祉主事は、「社会福祉法」に規定された資格で、基本的には、都道府県、市町村の行政職や福祉職の公務員試験に合格し、福祉事務所などのケースワーカーに採用される場合に活躍する任用資格である。また、一定の社会福祉施設の生活支援員等の資格にも準用される。この資格を得るためには、「社会福祉主事に関する指定科目」(表5「社会福祉主事に関する指定科目」)のうち、いずれか3科目を取得する必要がある。

表6 幼稚園教諭一種免許状を取得するために必要な授業科目

教育職員免許法施行規則に定める科目		授業科目の名称	必修選択の別	授業の方法	開講単位数	開講時間数	備考		
領域及び保育内容の指導法に関する科目	領域に関する専門的事項	国語	国語	必修	講義	2	30	左記の授業科目から10単位以上を履修し、修得すること	
		算数	—	—	—	—	—		
		生活	生活	必修	講義	2	30		
		音楽	音楽Ⅰ(声楽)	音楽Ⅰ(声楽)	必修	演習	1		30
			音楽Ⅰ(ピアノ①)	音楽Ⅰ(ピアノ①)	必修	演習	1		30
			音楽Ⅱ(ピアノ②)	音楽Ⅱ(ピアノ②)	選択	演習	1		30
			音楽Ⅱ(ピアノ③)	音楽Ⅱ(ピアノ③)	選択	演習	1		30
		図画工作	図画工作Ⅰ	図画工作Ⅰ	必修	演習	1		30
			図画工作Ⅱ	図画工作Ⅱ	必修	演習	1		30
		体育	体育Ⅰ(表現運動)	体育Ⅰ(表現運動)	必修	演習	1		30
	体育Ⅱ(運動遊び)		体育Ⅱ(運動遊び)	必修	演習	1	30		
	保育内容の指導法に関する科目	保育内容の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)	保育内容総論	保育内容総論	必修	演習	1	30	左記の授業科目を必ず履修し、修得すること
			保育内容Ⅰ(健康)	保育内容Ⅰ(健康)	必修	演習	1	30	
			保育内容Ⅰ(人間関係)	保育内容Ⅰ(人間関係)	必修	演習	1	30	
			保育内容Ⅰ(環境)	保育内容Ⅰ(環境)	必修	演習	1	30	
			保育内容Ⅰ(言葉)	保育内容Ⅰ(言葉)	必修	演習	1	30	
			保育内容Ⅰ(造形表現)	保育内容Ⅰ(造形表現)	必修	演習	1	30	
			保育内容Ⅰ(音楽表現)	保育内容Ⅰ(音楽表現)	必修	演習	1	30	
			保育内容Ⅰ(身体表現)	保育内容Ⅰ(身体表現)	必修	演習	1	30	
保育内容Ⅱ(音楽表現)			保育内容Ⅱ(音楽表現)	必修	演習	1	30		
保育内容Ⅱ(総合表現)	保育内容Ⅱ(総合表現)	必修	演習	2	45				
保育内容指導法	保育内容指導法	必修	演習	1	30				
教職教育科目	科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育基礎論	必修	講義	2	30	左記の授業科目を必ず履修し、修得すること	
		教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)	教師論	必修	講義	2	30		
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	教育と社会	必修	講義	2	30		
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学	必修	講義	2	30		
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	子どもの発達と特別支援	必修	演習	1	30		
		教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	カリキュラム論	必修	講義	2	30		
教育実践に関する科目	科目	教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	幼児教育方法論	必修	講義	2	30	左記の授業科目を必ず履修し、修得すること	
		幼児理解の理論及び方法	幼児理解の理論と方法	必修	講義	2	30		
		保育・教育相談	保育・教育相談	必修	演習	1	30		
教育実践に関する科目	科目	教育実習	教育実習	必修	実習	4	180	左記の授業科目を必ず履修し、修得すること	
		教育実習指導	教育実習指導	必修	演習	1	30		
		教職実践演習	保育・教職実践演習	必修	演習	2	60		
大学が独自に設定する科目	科目	身体機能と障害	身体機能と障害	選択	講義	2	30	左記の授業科目から12単位以上を履修し、修得すること	
		知的発達と障害	知的発達と障害	選択	講義	2	30		
		子どもの保健ⅠA	子どもの保健ⅠA	選択	講義	2	30		
		子どもの食と栄養Ⅰ	子どもの食と栄養Ⅰ	選択	演習	1	30		
		子ども臨床基礎論	子ども臨床基礎論	必修	講義	2	30		
		子ども家庭支援論	子ども家庭支援論	選択	講義	2	30		
		子どもの発達と表現	子どもの発達と表現	選択	演習	1	30		
		障害児指導法	障害児指導法	選択	演習	1	30		
乳幼児保育Ⅰ	乳幼児保育Ⅰ	選択	講義	2	30				
第6教育職員の免許に法施行規則	科目	日本国憲法	日本国憲法	必修	講義	2	30	左記の授業科目を必ず履修し、修得すること	
		体育	健康スポーツA	健康スポーツA	必修	講義・実技	1		30
			健康スポーツB	健康スポーツB	必修	講義・実技	1		30
		外国語コミュニケーション	English Language Program 1	English Language Program 1	必修	演習	1		30
			English Language Program 3	English Language Program 3	必修	演習	1		30
		情報機器の操作	コンピュータ演習Ⅰ	コンピュータ演習Ⅰ	必修	演習	1		30
コンピュータ演習Ⅱ	コンピュータ演習Ⅱ		必修	演習	1	30			

表7 保育士資格取得に必要な授業科目及び単位数

保育士を養成する学校の修業教科目 (平成30年厚生労働省告示第216号)		保健福祉学科子ども学専攻における開設科目等				備考	
教育内容	授業科目等の名称	授業の方法	配当単位数	開講時間数			
教養科目	外国語	English Language Program 1	演習	1	30	左記の授業科目を必ず履修し、修得すること。	
		English Language Program 2	演習	1	30		
	体育	スポーツ科学	講義	1	15		
		健康スポーツA	講義・実技	1	30		
	その他	心理学	講義	2	30		
		日本国憲法	講義	2	30		
		人文・社会科学要論	講義	2	30		
	自然科学要論	講義	2	30			
必修科目	保育の本質・目的に関する科目	保育原理	保育原理 I	講義	2	30	左記の授業科目を必ず履修し、修得すること。
		教育原理	教育基礎論	講義	2	30	
		子ども家庭福祉	児童福祉論 I	講義	2	30	
		社会福祉	社会福祉原論	講義	2	30	
		子ども家庭支援論	子ども家庭支援論	講義	2	30	
		社会的養護 I	社会的養護 I	講義	2	30	
	保育者論	教師論	講義	2	30		
	保育の対象の理解に関する科目	保育の心理学	教育心理学	講義	2	30	
		子ども家庭支援の心理学	子ども家庭支援の心理学	講義	2	30	
		子どもの理解と援助	子ども学基礎ゼミナール	演習	1	30	
		子どもの保健	子どもの保健 I A	講義	2	30	
		子どもの食と栄養	子どもの食と栄養 I	演習	1	30	
			子どもの食と栄養 II	演習	1	30	
	保育の内容・方法に関する科目	保育の計画と評価	カリキュラム論	講義	2	30	
		保育内容総論	保育内容総論	演習	1	30	
		保育内容演習	保育内容 I (健康)	演習	1	30	
			保育内容 I (人間関係)	演習	1	30	
			保育内容 I (環境)	演習	1	30	
			保育内容 I (言葉)	演習	1	30	
			保育内容 I (造形表現)	演習	1	30	
			保育内容 I (音楽表現)	演習	1	30	
			保育内容 I (身体表現)	演習	1	30	
		保育内容の理解と方法	体育 I (表現運動)	演習	1	30	
			図画工作 I	演習	1	30	
			音楽 I (ピアノ①)	演習	1	30	
			音楽 I (声楽)	演習	1	30	
			乳児保育 I	乳幼児保育 I	講義	2	
		乳児保育 II	乳幼児保育 II	演習	1	30	
		子どもの健康と安全	子どもの健康と安全	演習	1	30	
		障害児保育	子どもの発達と特別支援	演習	1	30	
		障害児指導法	演習	1	30		
社会的養護 II		社会的養護 II	演習	1	30		
子育て支援	保育・教育相談	演習	1	30			
保育実習	保育実習 I	保育実習 I A	実習	2	90		
		保育実習 I B	実習	2	90		
	保育実習指導 I	保育実習指導 I A	演習	1	30		
		保育実習指導 I B	演習	1	30		
総合演習	保育実践演習	保育・教職実践演習	演習	2	60		
選択必修科目	保育に関する科目	児童福祉論 II	講義	2	30	左記の授業科目から8単位以上履修し、修得すること。	
		社会福祉施設経営論	講義	2	30		
		保育原理 II	講義	2	30		
		臨床心理学	講義	2	30		
		保育内容 II (総合表現)	演習	2	45		
		体育 II (運動遊び)	演習	1	30		
		図画工作 II	演習	1	30		
		音楽 II (ピアノ②)	演習	1	30		
		音楽 II (ピアノ③)	演習	1	30		
		保育内容 II (音楽表現)	演習	1	30		
	保育内容指導法	演習	1	30			
	保育実習 II 又は III	保育実習 II	実習	2	90		
		保育実習 III	実習	2	90		
	保育実習指導 II 又は III	保育実習指導 II	演習	1	30		
		保育実習指導 III	演習	1	30		

(注) 1. 他大学における授業科目の履修等については、学則第36条第3項、第37条第2項及び第38条第2項中の「60単位」は、「30単位」と読み替えてこの表を適用する。 2. 子ども学専攻以外の学生は、原則として子ども学専攻の専門科目の演習・実習の授業科目を履修できない。

(7) 子ども学専攻 カリキュラムマップ

学年	Q	共通教育科目(必修科目)						子ども学専攻授業科目										
								専門共通科目	教育学	幼児教育・保育学		学際科目						
		修学基礎	人文・社会科学	自然科学	健康科学	語学国際	社会連携											
1年	1Q	大学で学ぶ フレッシュマン セミナー	人文・社会科学要論	コンピュータ演習 I S①	健康スポーツA S①	ELP1 S①		保健福祉学入門		音楽 I (声楽) S①		子ども臨床基礎論						
	2Q		心理学	コンピュータ演習 I S②	健康スポーツA S②	ELP1 S②	おかやまポラ ンティア論	社会福祉原論	音楽 I (声楽) S②									
	3Q		日本国憲法	コンピュータ演習 II S①	健康スポーツB S①	ELP3 S①	おかやまを学ぶ	社会福祉論 I 障害者福祉論 人体の構造と機能 I	音楽 I (ピアノ) S①									
	4Q			コンピュータ演習 II S②	健康スポーツB S②	ELP3 S②		社会福祉論 I 児童福祉論 I ソーシャルワーク論	音楽 I (ピアノ) S②	保育内容総論 保育内容 I (人間関係)	保育原理 I							
	集中						おかやまポラ ンティア演習	教育基礎論										
2年	1Q					ELP5 S①	地域再生実践論	身体機能と障害	子どもの発達と特別支援	保育内容 I (音楽表現)	社会的養護 I	子どもの保健 I A						
	2Q					ELP5 S②												
	3Q					ELP6 S①	地域福祉論 児童福祉論 II 知的発達と障害	子ども学基礎ゼミナール	教師論	音楽 II (ピアノ) S①		保育実習指導 I A S①	子どもの発達と表現					
	4Q					ELP6 S②			教育と社会	子どもの心理学 国語 保育内容 I (造形表現)	社会的養護 II	保育実習指導 I A S②	子どもの家庭支援の心理学					
	集中						地域協働演習			幼児理解の理論と方法	保育内容 I (環境)	保育実習 I A						
3年	1Q							カリキュラム論		音楽 III (ピアノ) S① 保育内容指導法	乳児保育 I		子どもの食と栄養 I					
	2Q						臨床心理学	専門ゼミナール		音楽 III (ピアノ) S② 図画工作 I 体育 I (表現運動)	乳児保育 II	教育実習指導 S①	子ども家庭支援論					
	3Q						社会福祉施設経営論			図画工作 II 体育 II (運動遊び) 保育内容 II (音楽表現)	保育原理 II	教育実習指導 S②	保育実習指導 I B S①	子どもの食と栄養 II 子どもの保健 II S①				
	4Q									生活		教育実習	保育実習 I B S②	子どもの保健 II S②				
	集中						地域保健福祉演習					教育実習	保育実習 I B					
4年	1Q									保育内容 II (総合表現) S①			保育実習指導 II S① 保育実習指導 III S①					
	2Q	<p>・実践で困った科目は卒業必修科目、点線で困った科目は卒業選択科目を表しています。 (幼稚園免許または保育士資格取得のための必修科目は表6、表7にて確認のこと) ・「S①」「S②」はセメスター科目を示しています。</p>											保育実習指導 II S② 保育実習指導 III S②					
	3Q												幼児教育方法論 障害児指導法					保育実習指導 II S① 保育実習指導 III S①
	4Q																	保育実習指導 II S② 保育実習指導 III S②
	集中																	保育実習 II 保育実習 III
集中																	保育・教職実践演習 S①	保育・教育相談

(8) 子ども学専攻履修モデル

1) 幼稚園・保育所・認定こども園の保育者を目指す場合

(幼稚園教諭一種免許状、及び、保育士資格の両方を取得する)

	[]	1	English Language Program 5[]	1				
	[]	1	English Language Program 6[]	1				
	[]	2						
	[]	2						
	[]	2						
	[]	2						
	[]	1						
	[]	1						
	A[]	1						
	B[]	1						
	[]	1						
	English Language Program 1[]	1						
	English Language Program 2[]	1						
	English Language Program 3[]	1						
	English Language Program 4[]	1						
	[]	1						
	[]	1						
		21		2		0		0
							5	3
								28
		1		1		1		4
		2		2		2		2
		2		2		1		1
		2		2		2		2
		2		2		1		1
		2		1		1		2
		2		2		1		2
		1		2		1		1
		1		1		2		
		2		1		1		
		1		1		1		
		1		1		1		
		2		1		1		
		2		1		1		
				1		2		
				2		2		
				1		2		
			A	2		1		
				2		4		
				2		1		
				1		2		
				1		1		
				2				
		23		34		32		15
							10	0
								104
								132
			1)					
			1)					
		10						
		4						

2) 児童養護施設・児童発達支援センターなどの施設保育士を目指す場合
 (幼稚園教諭一種免許状、及び、保育士資格の両方を取得する)

	[]	1	English Language Program 5[]	1				
	[]	1	English Language Program 6[]	1				
	[]	2						
	[]	2						
	[]	2						
	[]	2						
	[]	1						
	[]	1						
	A[]	1						
	B[]	1						
	[]	1						
	English Language Program 1[]	1						
	English Language Program 2[]	1						
	English Language Program 3[]	1						
	English Language Program 4[]	1						
	[]	1						
	[]	1						
		21		2		0		0
							5	3
								28
		1		1		1		4
		2		2		2		2
		2		2		2		1
		2		2		2		2
		2		2		1		1
		2		2		1		2
		2		1		1		2
		1		2		1		1
		1		2		2		
		2		1		1		
		1		1		1		
		1		1		1		
		2		1		1		
		2		1		1		
				1		2		
				1		2		
				2		1		
			A	1		4		
				2		1		
				2		2		
				2		1		
				1				
				1				
				2				
		23		36		31		15
							10	0
								105
								133
			1)					
			1)					
		10						
		4						

